

# 部局別業務棚卸一覧表 (交通局)

平成16年度 (前期) 行政経営会議用 様式 1

部局重点活動目的 (H17年度)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	部局重点活動目的設定理由
	予算総額	従事職員総数		
交通事業を廃止し、民間事業者への路線移管を実施する。	路線移管数	7路線	3路線	平成17年度末をもって交通事業を廃止するが、バス利用者の利便に配慮しながら円滑に民間事業者へ路線移管する必要がある。(平成18年4月1日に3路線を移管し、全路線の移管完了)
	941,865千円	69.0人		

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
		予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
No.	業務名称 (課所室 担当名)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)		
担当業務目的 (上位目的達成手段)		予算額	従事職員数			

事業廃止まで、公営交通としての健全経営を維持する。		未設定	未設定	未設定	秋田市バス交通運営協議会」と関わりのある。(構成員 総務部長、行政システム改革室長、交通政策室長、交通局次長、管理課長、秋田中央交通常務取締役管理部長、営業部長、営業部課長)	
		885,644千円	12.0人			
1	庶務経理業務 (管理課 総務担当)	未設定	未設定	未設定	職員の適切な人事管理を行う 土地・建物の適正な管理を行う 庶務経理業務	業務の質の向上を図りながら継続する。 完全移管に向けた諸業務を処理する。
	バス事業の円滑化を図るため、効率的な庶務経理業務を行う	885,644千円	12.0人			

バス利用者が快適にバスを利用できるように努める。		バス利用者満足度 (お褒め件数/アンケート件数)	74.6%	85.0%		
		5,106千円	4.0人			
2	管理運行業務 (管理課 管理運行担当)	運行状況調査の評価点 (乗務態度および接遇)	8.4点 (10点満点)	9.0点 (10点満点)	安全管理の徹底 バス利用者へのサービス	業務の質の向上を図りながら継続する。 完全移管に向けた諸業務を処理する。
	バス利用者の利便性を確保するため、きめ細やかな乗客サービスを図る。	5,106千円	4.0人			

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
		予算総額	従事職員総数			
No.	業務名称 (課所室 担当名)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	H16主要事業	H17見直し案の要旨
担当業務目的 (上位目的達成手段)		予算額	従事職員数			

所内業務の円滑化を推進する。		未設定	未設定	未設定		
		6,190千円	5.0人			
3	乗客担当業務 (中央営業所 乗客担当)	未設定	未設定	未設定	庶務経理業務	業務の質の向上を図りながら継続する。 完全移管に向けた諸業務を処理する。
	所内の連絡調整を図る。	6,190千円	5.0人			

バス利用者を安全かつ快適に目的地まで輸送する。		苦情件数	23件	0件		
		18,678千円	44.0人			
4	運輸担当業務 (中央営業所 運輸担当)	事故件数	14件	0件	安全運転管理の徹底 乗務員安全意識の高揚 冬期運行対策	業務の質の向上を図りながら継続する。 完全移管に向けた諸業務を処理する。
	安全運転管理の徹底を図り事故を防止する。	18,678千円	44.0人			

バス車両の安全を確保する。		点検回数	396回 (車両数33両)	360回 (車両数15両)		
		26,247千円	4.0人			
5	整備担当業務 (中央営業所 整備担当)	路上故障件数	4件	0件	保守管理を徹底し安全且つ快適な車両を維持する。	業務の質の向上を図りながら継続する。 完全移管に向けた諸業務を処理する。
	車両の保守点検整備に努め、走行中に故障等の発生を防止する。	26,247千円	4.0人			